

なお議題の採決後、連盟顧問丸林実千代先生（日本女子大）による「生涯教育に於ける中・高年の音楽活動」と題する講演がありました。パワーポイントによる判り易い論旨で、「シニア音楽団体の運営とその持続にはキーパーソンの存在と適宜回転が必須」との結語は日頃団の運営に苦心している代表のみなさんには大いに参考になったものと思われます。

総会終了後の夕食懇親会は例年の通り和気藹藹で参加者は夜の更けるのも忘れて交流を深めました。



翌日の有志による合同合奏は、五十嵐淳先生のユーモア溢れる懇切なご指導で「世界民謡めぐり」（「ブンガワンソロ・アロハオエ・コンドルは飛んでゆく」）を楽しく合奏しました。みなさん殆どがブツツケでしたが最後は全員の息が合って「ウィーンフィルもかくや？」と思われる仕上がりになりました。

（以上文責萩原）

